

行事予定

お花見(誕生会)
糸山公園とワールド・プラザ)



5月

社会見学(町内ドライブ・家族会役員会・総会
多々羅・来島大橋見物



6月

社会見学(町内ショッピング・砥部動物園)
自治会長杯カラオケ大会



4月

社会見学(しまなみ海道ドライブ)
ふじ祭り
地域交流盆踊り大会
盆帰省



7月

七夕祭り
社会見学(しまなみ海道ドライブ)
たらい麺(誕生会)
フロアーリング会
嬉しい喫茶



8月

ふるさとコール
社会見学(西条アサヒビル工場見学)
ビアガーデン(誕生会)



9月

社会見学(SOGOと銀天街ショッピング)
防災訓練
全国大会
たらい麺(誕生会)



医務だより

看護婦 梅木久子

高齢者や障害者等は、体力低下に伴い脱水状態になりやすくなります。そこで水分を上手にとるようにしましょう。

人間は、水とは切っても切れない関係にあります。体の中の水分は、体重比でみると、子どもで70%、女性の場合55%、男性60%、高齢者で55%弱といわれています。

一般に体の水分は、食物から取るのが約一リットル、水としてとらなければならぬのが、約一、五リットルといわれています。一方、体から出てゆく水分量は、汗や呼気に混じって出るのが約一リットル、尿が約一、五リットル。約七リットルが、唾液や消化液を構成します。汗をかいたり、熱が出たり、運動したり、気温が高かつたりすると、喉が渴きますが、これは水分が不足しておきるサインです。

喉が渴きかけたら、すぐに水を飲むようにしましょう。水はコップ一と二杯飲んで、まだ渴くようなら、十五分くらい時間をおいてまた飲み、水分の補給に注意しましょう。

より)

(担当

